

辰野町「わがまちの道をかたろう会」 第1回下辰野地区ワークショップ実施報告

1) 目的

辰野町は伊那・諏訪・塩尻の3方向につながる地域性から、通勤通学、生活道路においてさまざまなニーズがある。少子高齢化や人口減少による社会構造の変化や、工業・商業事業者の経済活動に深く関わりあう道路体系についてさまざまな視点から検証された将来道路網は重要な意味を持つものである。

辰野町に住む人、辰野町に関係する人がともに豊かな生活を送ることのできる持続可能なまちづくりを進めるため、道路交通網のあり方を検討し将来を見据えた実現可能な道路網計画の策定を予定している。

そこで、住民の意向を十分に把握し可能な限り反映した計画策定を行うため、各地区が抱える課題や意見を把握することを目的とし、住民の皆様に参加頂く17地区別のワークショップを開催した。

2) 開催概要

- (1) 開催日程：令和2年2月3日（月）19：00～20：30
- (2) 開催場所：下辰野公民館
- (3) 参加人数：18名
- (4) プログラム概要
 1. 辰野町の道路の現況説明
 2. ワークショップの目的と位置づけの確認
 3. グループ会議Ⅰ（下辰野区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見）
 4. グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）
 5. 情報共有

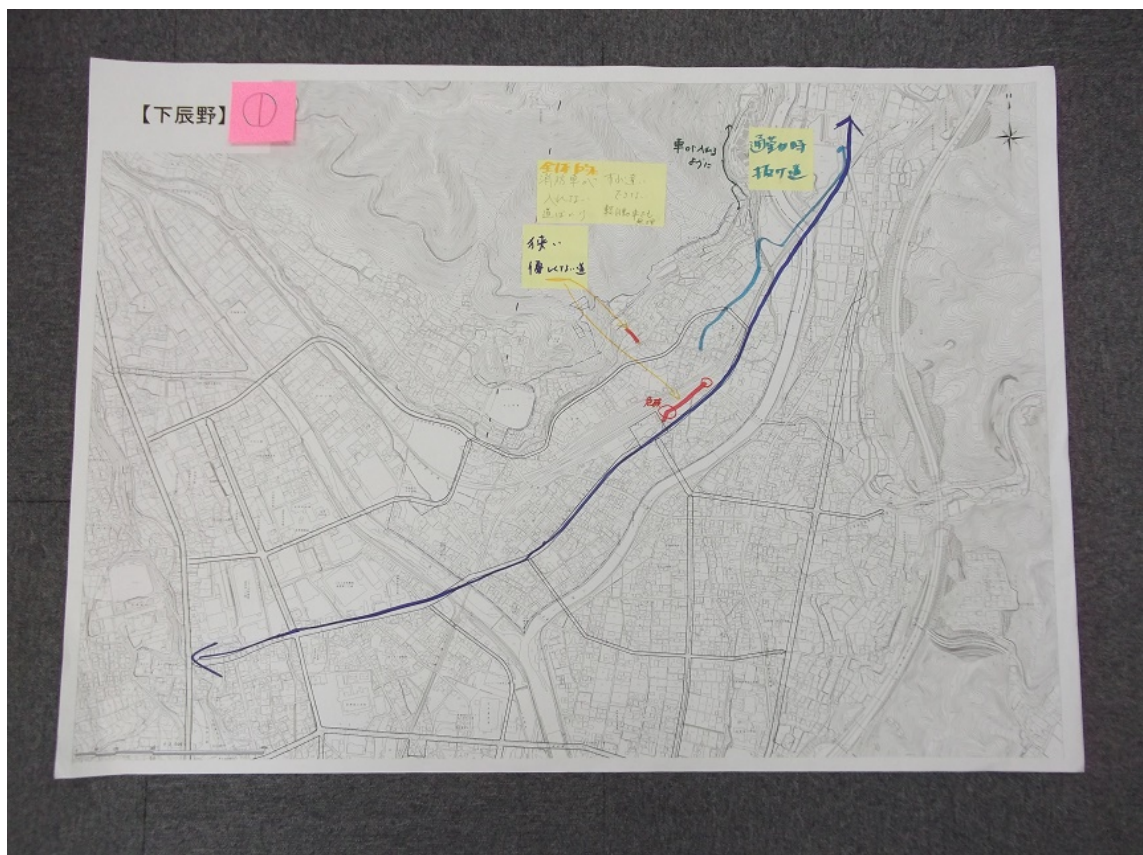
3) ワークショップ実施結果

①グループ会議 I (下辰野区周辺の道路の課題・改善点について、自由意見)

(1) 各グループの意見

◎グループ 1

- ・通勤時抜け道
- ・車が入れるように
- ・全体的に消防車が入れない道ばかり
- ・すれ違いできない 軽自動車でも無理
- ・狭い 優しくない道
- ・危ない



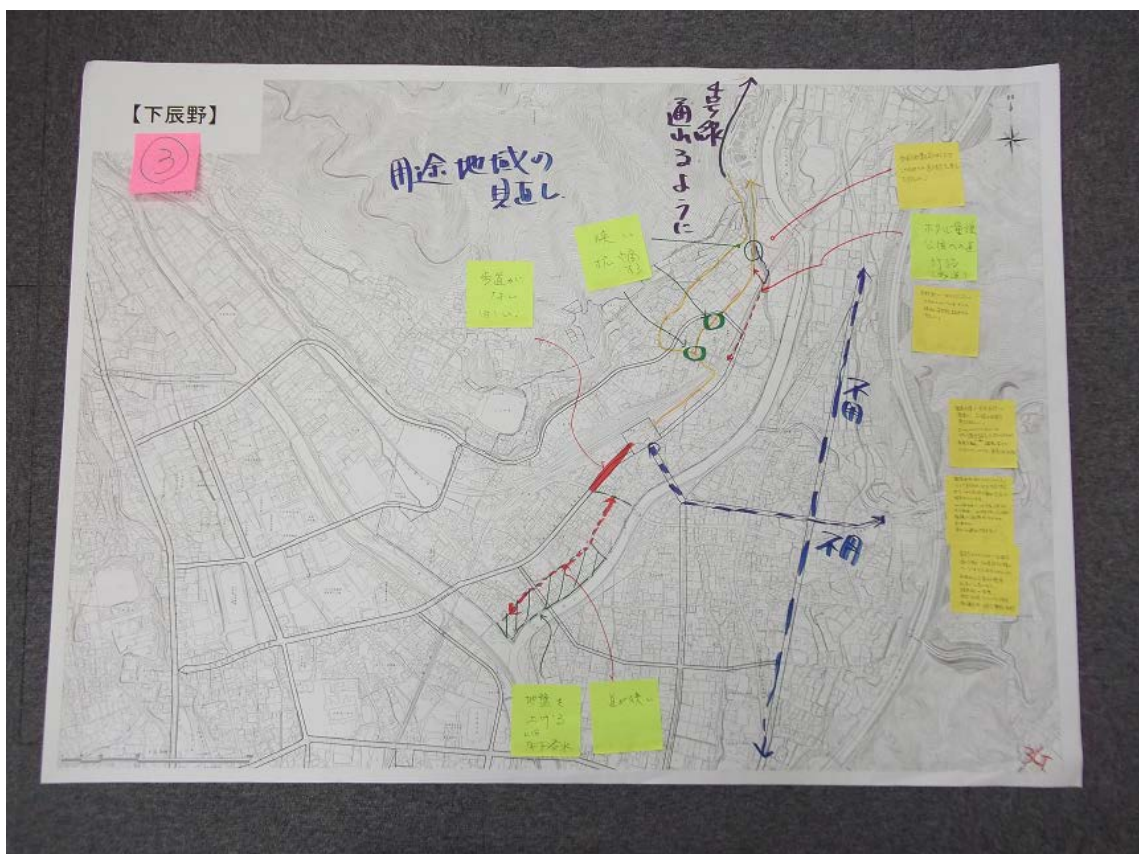
◎グループ2

- ・ロータリー
- ・車のスピードが出ていてあぶない（歩行者も）
- ・狭い
- ・周囲からの雨水流入 地盤沈下
- ・街路の下に地下道



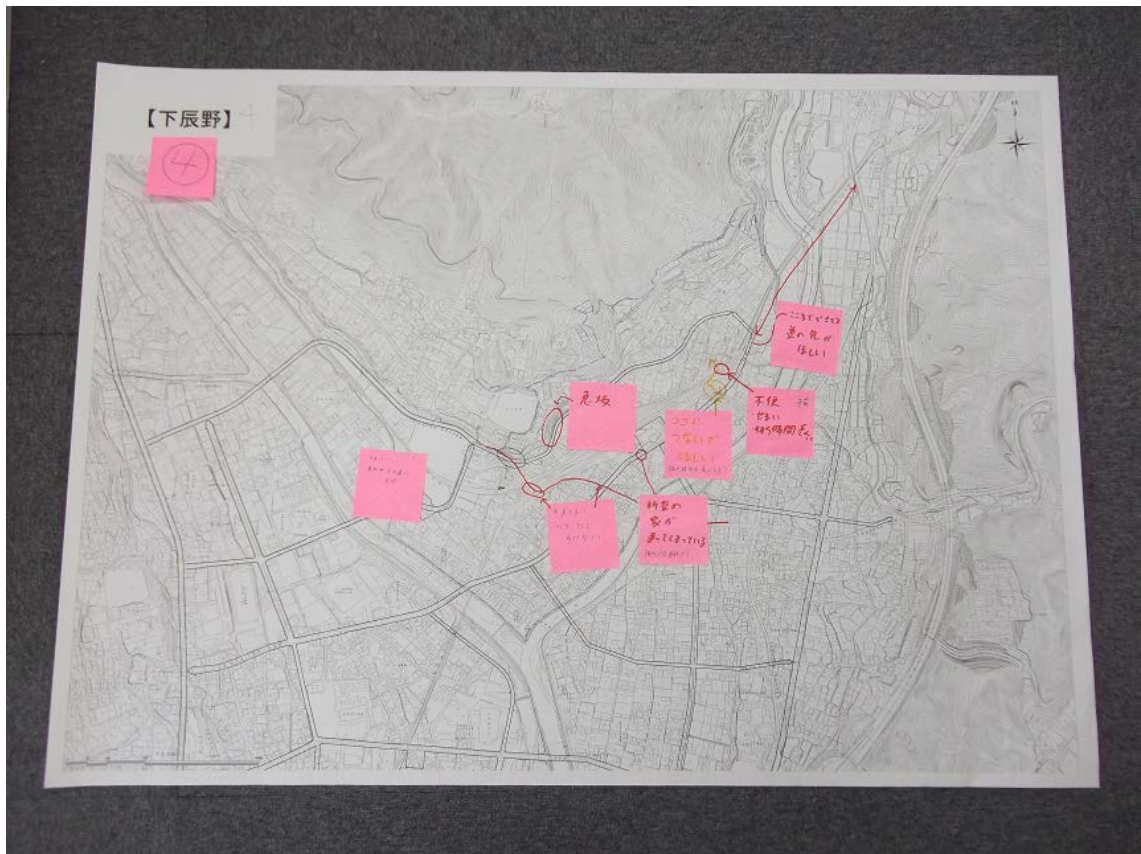
◎グループ3

- ・用途地域の見直し
- ・4号線通れるように
- ・利用価値を高める上で、この土地への導入路を考えてほしい
- ・ホテル童謡公園への道施設（歩道）
- ・辰野駅～ほたる公園へのアクセスルートをもっと狭隘道路を拡幅してほしい
- ・駅前広場と駅前道路との関連で、広場の内容を考えてほしい
- ・ホームへのバリアフリー化、サイン（案内板 町）、シンボル（ピッカリ）、歩車分離、植栽・花壇、バスストップ、ベンチ、東屋（雨、日除け）
- ・駅前まちづくりについて、地区改良計画から2013年2月の廃止公示の48年かかっています 2017年4月～2019年3月までの2年間、2019年7月、11、12月の協議に進捗がなかなかありません 早々に進めていただきたい
- ・道路のヒエラルキーは図示通りですが、その道路仕様についてはどう区分されているか、私有地と公道との境界、私道と公道との境界、私道と公道の区分、境界杭の有無、道路仕様とインフラ、縁石・側溝（L型、U字）、電柱、街灯
- ・不用
- ・狭い 拡幅する
- ・歩道がない ほしい
- ・道が狭い
- ・地盤を上げる H18 床下浸水

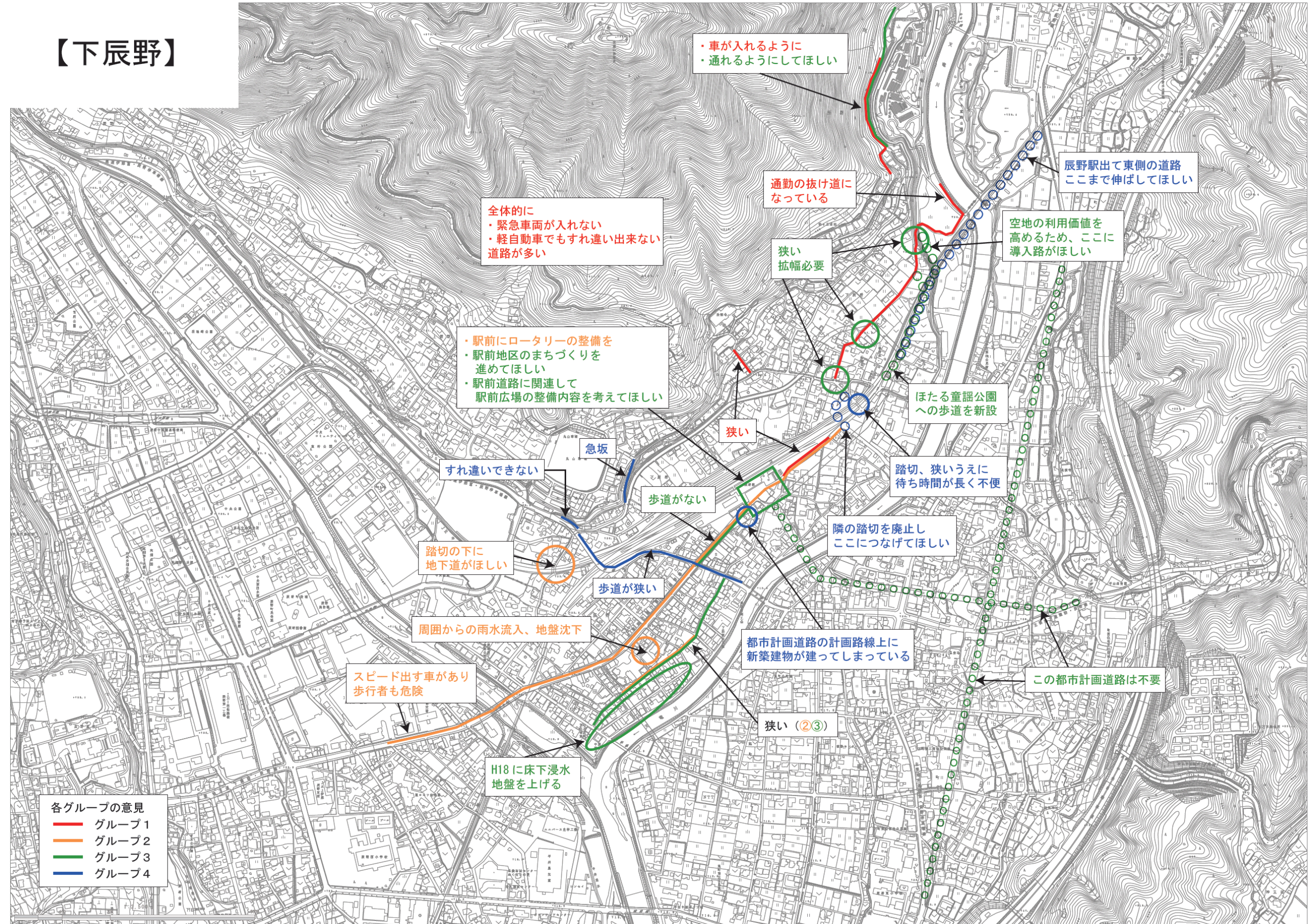


◎グループ4

- ・ここまできてる 道の先がほしい
- ・不便 せまい、待ち時間長い
- ・ここにつないでほしい（隣の踏切を廃止して）
- ・新築の家が建ってしまっている（都市計画道路上）
- ・歩道せまい 傘さして歩けない
- ・急坂
- ・せまい 乗用車すれ違い不可



【下辰野】

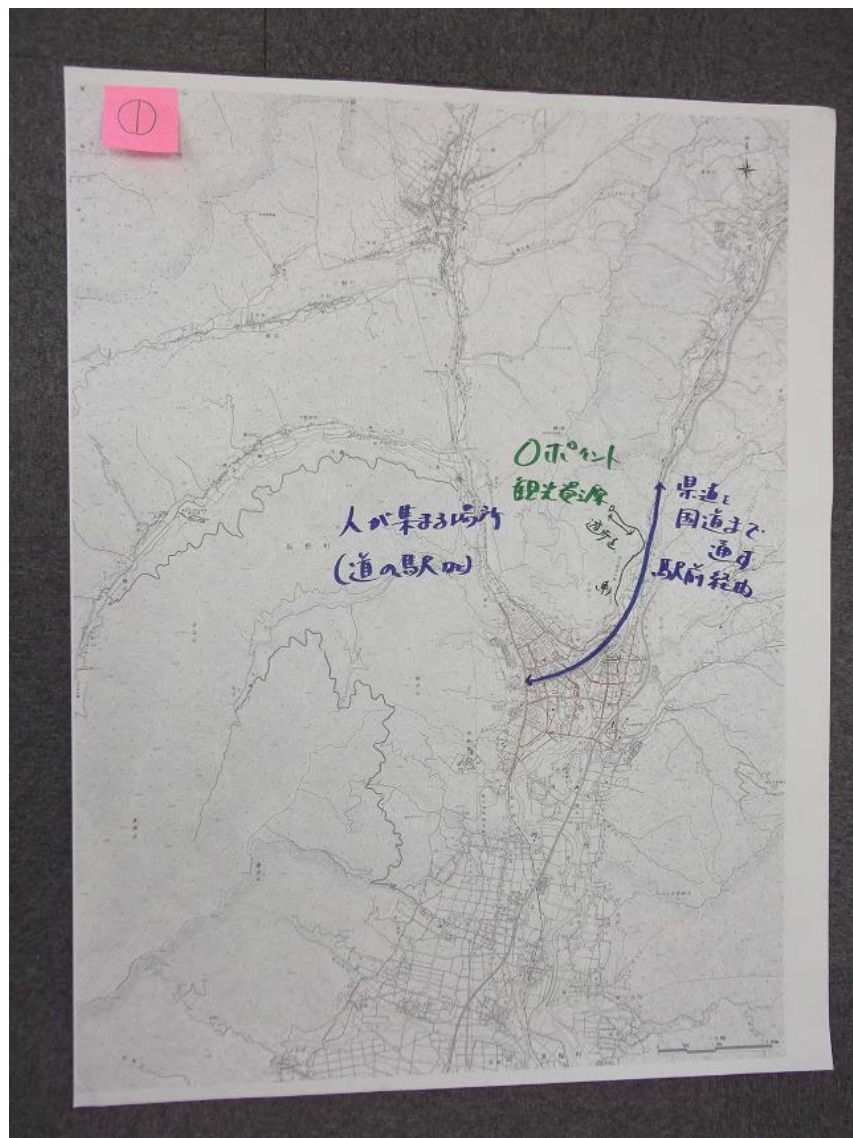


②グループ会議Ⅱ（辰野町全体の道路の課題・改善点について、自由意見）

(1) 各グループの意見

◎グループ1

- ・人が集まる場所（道の駅など）
- ・0ポイント 観光資源 遊歩道
- ・県道を国道まで通す 駅前経由



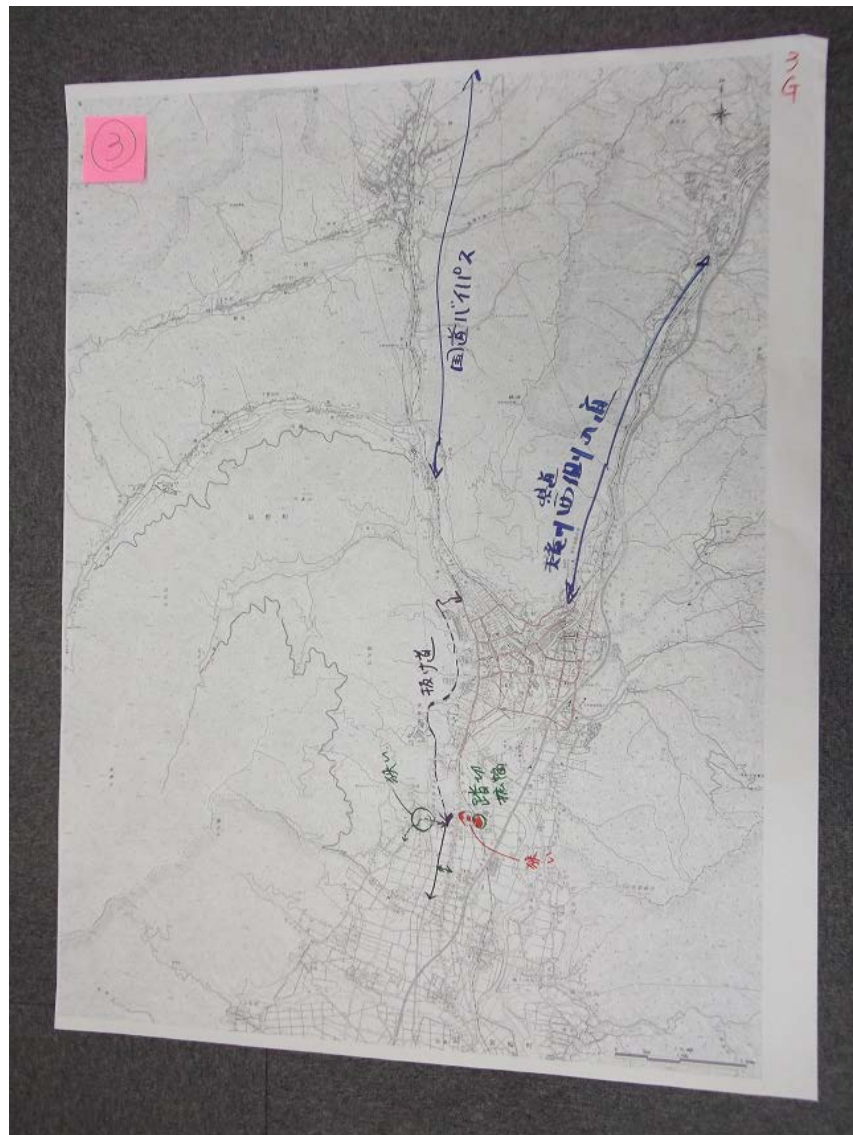
◎グループ2

- ・橋がせまい
- ・歩道がせまい
- ・スマート IC
- ・時差式信号機



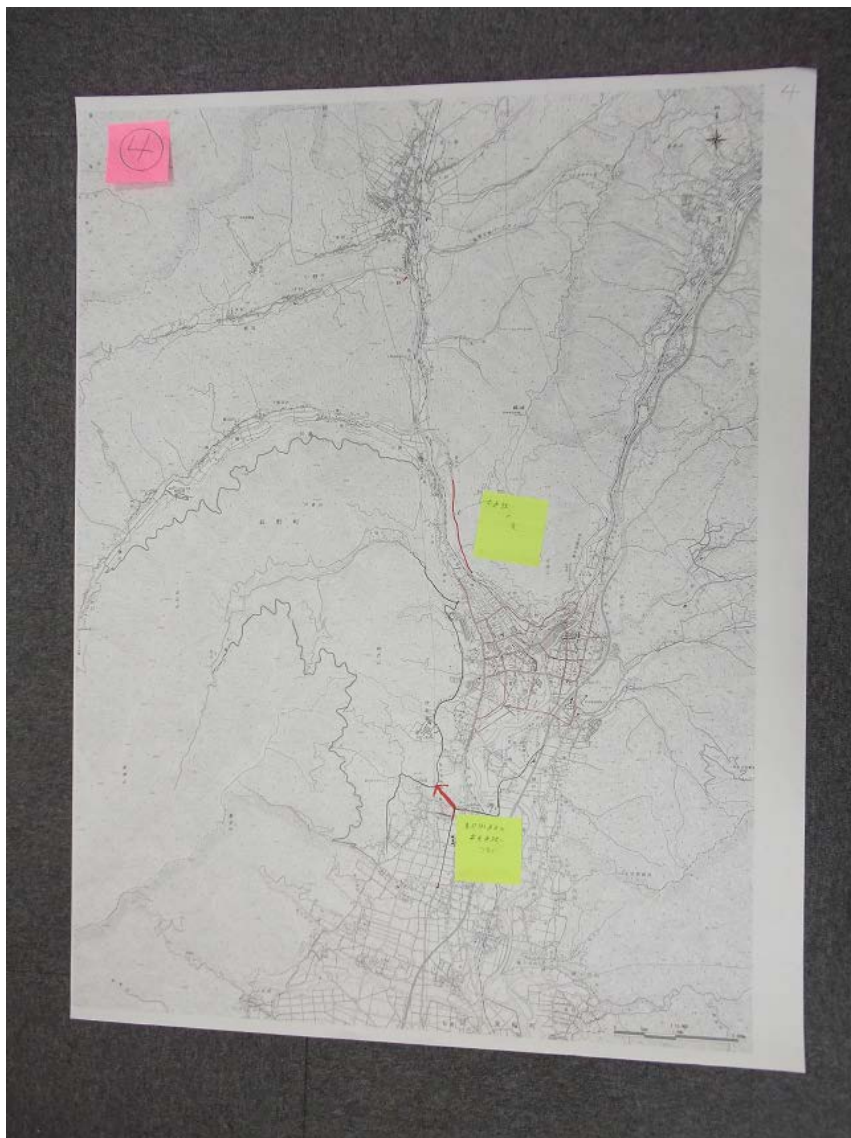
◎グループ3

- ・国道バイパス
- ・県道天竜川西側の道
- ・抜け道
- ・狭い
- ・狭い
- ・踏切拡張



◎グループ 4

- ・ 中通線の先
- ・ 春日街道先を農免道路につなぐ



(2) 意見のまとめ

